

情報交差点・心と心の交わり

あじま〜

大宜味村教育委員会
電話 44-3006
FAX 44-3029

シークワサー箸で食べるシークワサー給食



おいし〜くわ〜さ〜♪



10月2日（火）、大宜味小学校の仲良し1年生4人が自分たちで作ったシークワサーのお箸で、シークワサーを使った給食を味わいました。

この日のメニューは秋刀魚塩焼きシークワサーぞえ、さつま汁、千草和え、麦ごはん。

担任のひろみ先生から「シークワサーはサンマにかけて食べましょう。」と教えてもらうと、4人は一斉にシークワサーを搾りだしました。

シークワサーの搾り汁は魚に含まれるカルシウムの吸収率をアップさせます。さっぱりとして美味しく、成長盛りの子どもたちにはうってつけの組み合わせ。

シークワサー箸づくりを教えてくれた「工房うるはし」の鈴木仁さんは「シークワサー箸は魚の身もきれいにほぐせるお箸。」と言います。その通り、上手にほぐして秋刀魚を食べる島袋愛埜さん、「シークワサーをかけたサンマはおいしい〜!!」と笑顔で話し、給食も残さず完食しました。みんなに箸の使い心地を聞いたところ、「シークワサーのお箸は使いやすい。」と元気に答えてくれました。



上手にできたよ♪



ゴールはどこ??

あっちさ～



だれかいるね～

はいはい、待ってよ～

喜如嘉保育所 ぶながや運動会ごっこ



楽♪



勝った? あっ…



みんな大きくなったなあ



きまった!!

10月6日（土）に塩屋保育所のヤマシっ子運動会、10月13日（土）に喜如嘉保育所のぶながや運動会ごっこが行われました。元気いっぱい、さまざまな競技に挑んだ子どもたち。いきいきとした表情に応援にきた家族も笑顔がこぼれました。



運動会はじまるよ～♪



自分は竹馬がいいっす



乗ってかな～い?

塩屋保育所 ヤマシっ子運動会



泣きながら頑張りました



上等やっさ～



船が出るぞ～!!



勝負だ よしきたっ

大宜味 ホット News ~OHN~ 先輩から後輩へ… 大嶺秀宣さんよりリクジョっ子大会に優勝カップ奇贈

10月16日（火）、田嘉里出身の大嶺秀宣さん（琉球物流株式会社 代表取締役会長、前沖縄陸上競技協会会長）から大宜味村教育委員会へリクジョっ子大会の優勝カップが寄贈されました。



大嶺さんは今年、秩父宮章を受章。大宜味村陸上競技大会の一般男子三段跳び、40代走幅跳で大会記録を持っており、実績と功績を兼ね揃えた陸上のスペシャリスト。

来年のリクジョっ子大会から賞状と共に優勝カップも贈呈されます。初の優勝カップを手にするのはどこの校区か??陸上はあらゆるスポーツの基礎となります。日頃からよく体を動かすよう心掛け、練習の成果を発揮して来年の大会では優勝カップ争奪戦が繰り広げられることを楽しみにしています。

大宜味幼稚園 うんどうかい

10月7日（日）、大宜味小学校グラウンドにおいて、平成24年度大宜味幼稚園運動会が開催されました。

「元気良くいろいろな運動遊びを楽しむ!」のねらい通り、子どもたちは終始笑顔で競技にのぞみ、応援に来た家族と一緒に運動会を楽しみました。



力を合わせて頑張ります!!



入るかな…??



竹馬得意っす♪



バランスもとれるようになりました



エイサー姿もかっこいい♪



まわってま～す



負けないぞ～!!

大宜味小

やる気パワーを発揮してかがやけ大宜味っ子



気持ちを揃えて校歌ダンス♪



ちゃんと仕事してるってば～



大宜味 親子でゴール!!



今年もみせてくれました!!



6年生、小学校最後の運動会



エイサー、鳥肌ものです。



接戦!! 盛り上がるリレー



群がる大人たち…。必死です!

村内4小学校

運動会

津波っ子一人一人の協力で 感動と喜びにあふれる 元気いっぱいの運動会



1年生頑張ってます!



とにかく楽しめ～



負けるもんか!



暑熱いぜっ、俺たち



みんな、最高～♪



頑張るお父さん

大活躍!!

津波小

10月8日（月）、村内4小学校で平成24年度運動会が開催されました。澄みきった青空のもと、児童たちはかけっこ、リレーのほか、一輪車、エイサー、組体操など各学校の特色を生かした競技を披露しました。



最後まで 仲間を信じて 心を一つに 1・2・GO!!



全児童が一丸となりました!

おじいちゃん、おばあちゃんと一緒にレッツ、ダンシング♪♪



勝てるんじゃない?

喜如嘉小

パワー全開! 笑顔あふれる! きじょかっ子



接戦だけど、ちょ～笑顔♪



凛々しい6年生



急げってば 楽しい♪

だ～る



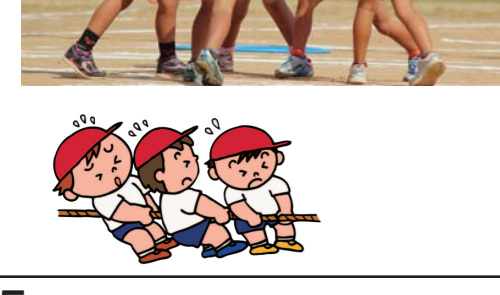
体を大きく使って表現



初々しい1年生



今年も上等だね～♪



わ～い!

若々しいPTA



いっちば～ん!!

塩屋小



決まった!!

練習の成果を発揮!



油断大敵



男子 vs 女子

女子優勢か??

あのドライブから10年、今は大宜味村の上原区にあるマーランガー団地で暮らしています。10年ぶりに上原区も婦人会を立ち上げることになり、私も婦人会の一員として地域の役に立てるかもしれないと考えました。

村婦人会主催の美化コンクールバスツアーは、各区婦人会の皆さんがたくさんの花を咲かせ、自分の住む地域の環境を大切にしていることが伝わってきました。そして、驚いたのは車内での母ちゃんたちのにぎやかだったこと。「イヒー、アハー」とたくさんの笑いの中で、とても楽しい時間を過ごし、私も環境づくりの一員になれる！「婦人パワーってすごい」と実感しました。

さて、今年に入って夢だった野菜づくりを始めることができました。ベランダの先のミニミニ畑にはゴーヤー、オクラ、ミニトマト、インゲンなど、たくさんの野菜が育ち始めています。保育園に通う団地の子どもたちは野菜の成長に敏感です。

もう一つうれしいことは、仕事から帰ってくると、玄関に近所のオバーたちからの野菜が置いてあることです。「野菜を採りながら、私のことを思い出してくれたんだな」と感謝の気持ちでいっぱいになります。

私は今、大自然の中で、歯車の一つとして回りはじめています。そして、人々とのつながりを持ち、地域を発展させながら共に生きていくことは、とても大切なことだと考えています。ここには、人の心が生きています。オジー、オバーのぬくもり、イチヤリバチョーデーの優しさ、子供たちの元気な笑顔があります。この村の一員として、婦人会の一人として、何かの誰かの役に立ち、喜び会うことができるのが何より幸せです。

苦しみ悩み闇の中にいた私を、ドライブに誘って、寄り添ってくれた母。あの日のおかげで、今こうして地域と共に生かされていることを心から感謝します。「お母さん、ありがとう」



み～むんちゅ～もしっちょ～る～も 大宜味村立学校 新メンバー

少し紹介が遅くなってしまった方もいますが、産休、病休などで大宜味村立学校の職員の入れ替わりがありましたので、新メンバー（前からご存じの先生もいる!?)をご紹介します。

大宜味中



養護教諭 瑞慶山涼子

大宜味小



教諭 島袋あや

喜如嘉小



養護教諭 屋比久美樹

津波小

元気な大宜味っ子たちを
よろしく願いいたします!!



教諭 古堅千佳



教諭 田中真介

第45回 婦人の主張 中央大会

～宮城恵子さん北部代表で出場～

9月19日、那覇市泉崎の琉球新報ホールにおいて第45回婦人の主張中央大会（主催・県婦人連合会、ラジオ沖縄、沖縄テレビ放送、琉球新報社）が開かれました。北部地区代表として大宜味村上原の宮城恵子さんが堂々とした発表を見せてくれました。

母の愛に支えられて

大宜味村婦人会 宮城恵子

「恵子は自由に生きているね。」母の言葉はいつも極端で、何を言わんとしているのだろうと思っていました。でも、自分の進む方向性まで示してくれる深い愛情だったんだと、強く感じる今日この頃です。何があっても前向きで、何があっても動じない楽天的な母。そんな母のおかげで何度も救われました。

東京で暮らしていた私は、娘を出産した後里帰りのため、那覇の実家に3カ月間、帰ってきました。久々に会う家族や友人、近所の方々は「あいやー、べっぴんさんだねー」と娘の誕生を喜んでくださり、たくさんのお祝いとうれしい笑顔をいただきました。そんな中、東京の友人から連絡が入りました。

「ご主人、仕事へ行ってないようだけど?」。私は急きょ、東京へ戻りました。マンションに着いてみると、全てが変わり果てていました。部屋の中はゴミの山。水道、電気、ガスは止められて、家賃の滞納のため管理会社からは立ち退き命令の書類が届いていました。私は「おちつけ、おちつけ」と冷静さを取り戻すのに懸命でした。主人は私とは会おうとはせず、逃げてばかりです。その態度に結局私が離婚を決意しました。「離婚するなら、娘はおいていけ!」。怒り狂う主人から逃げるように、娘を抱いて家を飛び出しました。

沖縄の実家に戻ってきたものの、その日を境に生きる力を失い、投げやりになっていました。恥ずかしさ、罪悪感、不信感、役立たず、最初は彼に向けられていたイライラや嫌悪感も段々と自分自身に向き始め、何でこんな人と結婚したのか、なぜ出会ったのか、次第に自分の人生全てを否定するようになりました。今まで信じてきた事も間違いだ。たくさんの人に迷惑をかけてきた。私は生れてきた価値がない、と思いつめるようになりました。心の病気にかかってしまう人は、このように苦しんで、自分を追い込んでしまうのかもしれない、とぼんやりと考えていました。

そんな時、「恵子、ドライブに行こう」。母が誘ってくれました。北へ北へと車を走らせているうちに着いたのは、大宜味村の喜如嘉にある「七滝」でした。その水の清らかで冷たいこと。何とも言えぬ神々しさに身も引き締まる思いです。何となく入った芭蕉布工房では、湿った空気の中に「ブーンブーン」という音と共に糸を紡ぐオバーの姿。童話の世界に入ったようにとても懐かしい思いがしました。

小高い丘へ登り海が見えた時には、晴れ晴れとした気分になり、久しぶりに大きく息を吸い込みました。「恵子、人生は七転び八起きだよ」という母の声。「そのままでもいいんだ。大丈夫、大丈夫」と心の底から湧き上げる思いを受けながら、安堵感が生まれました。「人は一人でも笑顔にできれば、生きている価値がある」。誰かに聞いた言葉を思い出し、私もそんな一人になりたい。「もう一度、しっかり生きてみよう」「もう一度、人生を生かされるのなら、誰かの役に立ちたい。まわりを喜ばせる人になりたい」と強く思うようになりました。



みんなで祝いしよう!! 旧庁舎 88歳の誕生日 津波小で出前授業開催

10月11日（木）、津波小学校で旧大宜味村役場庁舎（以下、旧庁舎）についての出前授業が行われました。

この日の講師は村史編纂室の奈良弘美さんと教育委員会の田仲不二美さん。2人は大宜味村にある猪垣や板干瀬、芭蕉布、ウンガミなどの文化財とともに旧庁舎を紹介しました。

旧庁舎は沖縄で現存する1番古い鉄筋コンクリートであり、その造りは沖縄の風土や気候を考慮して工夫されており、八角形の形は台風の風にも強いこと、電気がない中で明るさを取り入れ保つため、たくさん窓があり、壁も白くしていることなどを学びました。また、旧庁舎を造った大宜味大工についても紹介。6カ月という短期間で造り上げたこと、大宜味大工の勤勉さは有名で他から一目置かれていたことなどを教えてもらいました。



今年、米寿祝（トーハキューエー）を迎える旧庁舎。村民を88年間見守ってくれた旧庁舎のため、自分たちができるお祝いの方をを考えようと呼びかけました。

11月3日（土）には、折り紙建築（ポップアート）、17日（土）には米寿祝の基調講演、式典が行われます。旧庁舎に会いに行くだけでも、旧庁舎が喜んでくれるようなお祝いになるので、みなさんぜひ参加してください。



大宜味村役場の中（庁舎内）に教育相談室があることをみなさん、ご存知ですか？
悩みを話すのって勇気がいるし、役場ってなんだか行きづらいし…と思う方も多いかもしれません。
でも、ご安心♪ 相談室にはとても気さくで明るい伸子先生がいます。先生と話していると自然と元気が湧きますよ。まずは気軽におしゃべりしに行く感じで立ち寄ってみてください。



教育相談室から

こんにちは、はじめまして、7月1日付けて大宜味村教育委員会の教育相談員を勤めることになり4ヶ月がたちました。池原伸子と申します。よろしくお願い致します。少しだけプロフィールを紹介したいと思います。

出身は田嘉里171-2番地です。2年前に教職を定年退職し、それからは家事、炊事、農業、花作りと忙しい日々をすごしています。趣味は（趣味といえるかどうか）歩け歩けです。毎日少しでも歩くことで心がホッとします。

という事で、退職後は自分の心の赴くままに生活していたので、この仕事を引き受けることには少し戸惑いも感じました。しかし、これまでの長い教職経験が少しでも役に立てばと思い微力ながら引き受けることに致しました。山川ゆり子相談員のようなユーモアは持ち合わせていませんが、私にできることを模索しています。どうぞよろしくお願い致します。



さて、各学校では運動会が終わり、ホッとすると同時に読書月間や童話お話し会と文化的行事が目白押しだと思えます。それらのことにしっかり取り組み、こなしていく中で子供達は心も体もまた一段と成長していくのです。村内の四小学校に足を運ぶたび子供達の元気な声や走り回る姿に確かな成長を感じます。同時に、どの学校でも校長先生をはじめ諸先生方の子供達に傾ける情熱や愛情を感じます。また、親にとって子供達の健やかな成長こそ励みであり心の糧です。



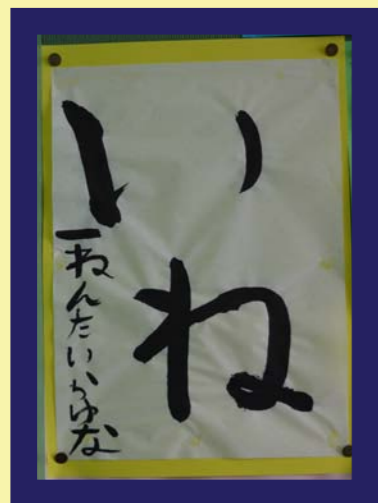
しかし、人は誰でも大なり小なり悩みやストレスを抱えて生きているものです。それは子供だって同じです。気持ちが萎えそうになった時、誰かに寄り添ってもらったり、話を聞いてもらえたらまた、元の元気が戻ってくるに違いありません。親も子供も一緒にお話しましょう。相談室ではそんな手助けができたらいいなと考えています。

堅苦しいと考えないで、いつでも窓口を開いてお待ちしております。

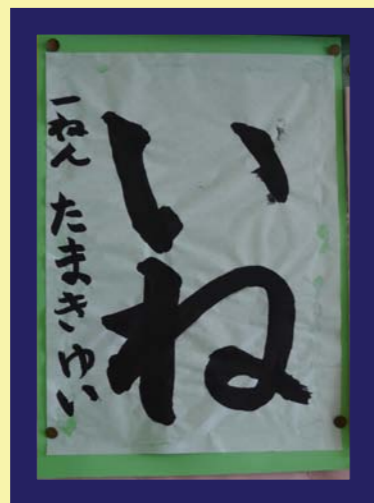
教育相談室は毎週水曜日、木曜日の9時から5時までです。
場所は役場2階、階段を登りきったすぐ脇にあります。



教育相談室相談員 池原伸子



作者：たいらゆな



作者：たまきゆい

習字

でいきや～のたね

このコーナーでは日常の学校生活で頑張っている児童（の作品、様子）を紹介しします。

今回は津波小1年生の夏休みの作品です。

工作



作品名：きらきらちょきんばこ
作者：たかえす あい



作品名：ちょきんばこと車
作者：しまぶくろ ふうま



作品名：うみ
作者：なかはらのあ



ドワーチユイムニー(独り言)

友寄景善

大宜味中の運動会をスタートに、幼稚園、小学校の運動会と続いた。十月二八日の老人婦人合同スポーツ大会をもって運動会シーズンは一区切りついた。今後は、おおぎみ展、旧役場庁舎米寿祝、しまんちゅ芸能の夕べ等文化的な行事が続く。

台風の影響で約一週間延期となった小学校の運動会は、運動場で伸び伸びと開催できて良かった。各学校とも大勢の参観者で賑わい、地域の熱き思いが伝わった。児童の出番や参観者の出場種目も沢山用意され、地域一体となった小規模校の大きな運動会であった。

喜如嘉小学校では中学生が、あの懐かしいフォークダンスを踊っていた。男女とも中学校の制服に着替え、いつもと変わらぬ曲を昔のまま踊っているのを見て、中・高校時代を想い出し見とれた。いつまでも続けてほしい種目である。

幼稚園の運動会は天候に恵まれ、予定通り開催できた。今年は僅か十二名の園児ではあるが、皆が元氣よく一生懸命演技やかけっこに挑んでいた。練習通りにいかず、会場の笑いを誘っていたが、それが幼稚園らしさで面白かった。日々成長し、卒園する頃には見違えるほどになる。

※十月八日は寒露(かんろ)であった。この頃にサシバが北方から南方へ渡るため沖縄へ飛来し休息する。ちょうどその日、今季初めてサシバを確認した。早朝、根路銘区の土砂崩落現場上空をサシバが一羽、円を描くように悠々と飛んでいた。あたかも、土砂災害の様子を伺っているようであった。

サシバの中にはウティダカ(落ち鷹)と呼ばれ、僅かではあるが沖縄で冬を越すものもいる。冷え込む二月頃には、衰弱し地上にたまたずたサシバをたまに見かける。それを素手で簡単に捉えたことがある。鼻腔から咽喉にかけて寄生虫がいたので、泡盛をかけてやると這い出てきた。弱っていたので千キン等の肉類を与え、しばらく飼っていた。

今年は猛烈な台風の影響で一部の山や森が丸裸同然にされ、様相が一変した。生き物にどう影響するか、気になる。

今月の生きもの



リュウキュウアカガエル：アカガエル科

こんばんは。私、リュウキュウアカガエルと申します。目の後ろの黒い線が特徴。なかなかチャージングでしょ？少しずつだけど、やんばるにも冬がやって来ましたね。冬になると私達、集団で婚活します。森の中の大きな水たまりが私達の婚活場所。たくさんのオスとメスが出会います。でも周りには私達を食べようとするヒメハブやガラスヒバが待ち構えているの。寒いのによくやるわよね。気をつけなくっちゃ

～編集後記～

早いもので今年も残すところあと2か月。1年があつという間に過ぎていきます。今月は旧庁舎のトーハキューエーがあります。88歳の旧庁舎。私達よりもっと1年を短く感じているのかな？それにしても大正時代に建造された建物が今でも現役なんてすごいですね。建物まで長寿の大宜味村。さすがです。

11月の行事予定

- 1日(木) 区長会
- 3日(土) 文化の日
わんぱく体験団⑥
- 4日(日) わくわく塩屋っ子タイム
- 5日(月) 振替休日(塩小)
県広域地震津波避難訓練
- 9日(金) おおぎみ展(塩小)～11日
- 11日(日) 親子ふれ合い体験学習(大小)
- 12日(月) 振替休日(大小)
- 13日(火) 秋の遠足(幼)
- 15日(木) 幼・小・中一斉授業参観日
- 16日(金) 幼稚園休園日
- 17日(土) 国頭地区中学校総合文化祭
国頭地区中学校音楽発表会
県民体育大会(～18日)
- 20日(火) 津波小交流グランドゴルフ大会
- 23日(金) 勤労感謝の日
「森に学ぼう」in 大宜味村
- 24日(土) 国頭地区PTA研究大会(伊江村)
県民体育大会(～25日)
- 25日(日) 村読書講演会

